

第3章 計画の方向性



1 基本理念



思いやりの心を育み 支え合いの輪が広がる 共生のまち 下野



第2期計画においては、「思いやりの心で互いに支え合い、いきいきと暮らせる 幸せ実感のまち 下野」を基本理念として掲げ、支え合いの中で安心して暮らすことのできる地域づくりを推進してきました。

本計画においては、地域の中で育んできた思いやりの心を継承しながら、市民が互いに支え合う「地域共生社会」を目指した基本理念とします。

2 基本目標

基本理念「思いやりの心を育み 支え合いの輪が広がる 共生のまち 下野」の実現に向けて取り組む基本目標を、本市の地域課題を踏まえ以下のように設定します。

(1) 地域福祉を担う人づくり

地域福祉の担い手は市民一人ひとりです。

誰もが活躍できる地域社会を目指して、地域の中で「支え手」「受け手」の関係を超えて支え合い、主体的に地域へと参画する市民意識の醸成を図ります。また、地域活動が盛んなまちを目指して、ボランティアや地域活動団体・自治会といった、地域で活躍する団体の担い手の育成に取り組みます。

(2) 支え合いの輪が広がる地域づくり

誰もが安全・安心に自分らしく活躍して暮らせる地域の実現に向けては、それを支える地域の場や隣近所のネットワークづくり、都市環境の整備が必要です。

地域における活躍の場の充実を目指して、普段の交流や地域活動の核となる場づくりを行うとともに、多分野にわたる地域活動団体の活動支援を図ります。また、課題を抱える人を支える包括的な支援体制の充実に向けて、地域のネットワーク強化に取り組みます。さらに、誰もがより安心して暮らせる地域を目指して、地域防災力の強化や都市基盤の整備を目指します。

(3) 地域共生社会を実現する仕組みづくり

高齢者・障がい者・子どもなどを含むすべての人々が、暮らしと生きがい、地域をともに作り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現に向けて、分野ごとの縦割りを超えた取組の推進が重要です。制度の狭間にある様々な課題を抱える方を適切な支援へとつなげられる、連携体制の充実を図ります。

また、誰もが地域で活躍できる社会を目指して、地域における活躍の機会の充実とともに、活動の場への移動支援や就労支援といった環境整備に取り組みます。

3 計画の体系

(1) 地域福祉計画

基本理念		思いやりの心を育み 支え合いの輪が広がる	
基本目標		施策	
1	地域福祉を担う 人づくり	1	支え合い助け合う意識の醸成
		2	地域活動への参加促進に関する意識の醸成
		3	地域で主体的に活動する人材の育成
2	支え合いの輪が広がる 地域づくり	1	地域共生の場づくりの推進
		2	多分野の連携による活躍の場の創出
		3	課題を抱える人をみんなで支える 地域の実現
		4	安全・安心な地域の推進
3	地域共生社会を実現する 仕組みづくり	1	分野間の連携による総合的・包括的な 福祉の提供
		2	総合的な相談体制の充実
		3	多様な地域課題に分野横断的に対応する 体制の充実
		4	誰もが活躍できる環境の整備

共生のまち 下野		ページ
取組		
重点	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域のつながりを大切にする意識の醸成 ② 認知症や障がいについて学ぶ機会の充実 ③ 多様性を認め合う意識の醸成 	46
重点	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域活動への参加につながる情報の提供 ② 地域活動に対する関心の醸成 ③ 自治会に関する情報の提供 	48
	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域の様々な活動を通して支え合う人材の育成 ② ボランティアで活躍する人材への支援 ③ 自治会や地域コミュニティで活躍する人材への支援 	50
重点	<ul style="list-style-type: none"> ① 誰もが参加しやすい地域の場の充実 ② 地域で活動しやすい場づくりの推進 	52
	<ul style="list-style-type: none"> ① 多分野にわたる地域活動の活性化 ② 地域資源を活かした地域活動の推進 ③ 生涯学習分野と連携した地域福祉の推進 	54
重点	<ul style="list-style-type: none"> ① 身近な地域で支え合うことができる体制・基盤の整備 ② 課題を抱える人に気づき支えるネットワークの充実 ③ [再犯防止推進計画]犯罪をした人等の社会復帰を支える取組の充実 	56
	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域における防災力の強化 ② 誰もが安心して暮らせる都市基盤の整備 ③ 福祉に関する情報提供 	58
重点	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域課題に取り組む多職種の連携体制の充実 ② 包括的な支援体制の構築に向けた多様な主体による連携の推進 ③ 福祉分野の連携による分野横断的な支援の提供 	60
重点	<ul style="list-style-type: none"> ① 分野を問わない相談支援の充実 ② 個別分野における相談支援の強化と連携 	62
	<ul style="list-style-type: none"> ① 分野横断的な生活困窮者支援の推進 ② 自殺対策の推進 ③ 虐待やいじめなどあらゆる暴力の防止 ④ 地域の災害対策への支援の推進 	64
重点	<ul style="list-style-type: none"> ① 就労や社会参加に課題を抱える若者等への支援の推進 ② 高齢者・障がい者等の就労支援の推進 ③ 移動支援の推進 	66

(2) 地域福祉活動計画

基本理念		思いやりの心を育み 支え合いの輪が広がる	
基本目標		施策	
1	地域福祉を担う 人づくり	1	地域福祉への理解と啓発
		2	地域福祉を支える人材の育成
		3	支え合い助け合いの気持ちの啓発
2	支え合いの輪が広がる 地域づくり	1	地域住民の交流促進
		2	地域福祉活動の支援
		3	誰もが安心して暮らしやすい環境の整備
3	地域共生社会を実現する 仕組みづくり	1	福祉サービスの提供と充実
		2	支援を必要とする人へのサービスの充実
		3	相談支援体制の充実

共生のまち 下野		ページ
事業		
重点	① しもつけふくしフェスタの開催 ② しもつけ福祉大会の実施 ③ 広報紙、ホームページなどでの情報発信	70
重点	① ボランティアセンター機能の充実 ② ボランティア講座等での人材育成 ③ 地域ふれあいサロンの充実 ④ ふくし移動講座の開催	72
	⑤ 親子ふれあい事業 ⑥ 児童生徒への福祉活動費助成事業 ⑦ ジュニアふくし体験 ⑧ 災害ボランティア養成講座	
	① 赤い羽根共同募金運動の実施	75
	① ふれあいふくし運動会 ② 障がい児者交流事業	76
	③ 花まつり招待事業	
重点	① 地区社協組織整備 ② 福祉団体への支援	78
重点	① 生活支援体制整備事業 ② 災害ボランティアセンター設置・運営のための支援体制づくり ③ 登下校時等における子どもたちの見守り活動 ④ 安全帽子の購入費助成事業	80
	① 居宅介護支援事業 (ケアプランセンター) ② 通所介護事業 (デイサービスセンターのぞみ) ③ 就労継続支援B型事業なのはな・すみれ	82
	④ 下野市社協特定相談支援事業所 ⑤ ふれあいサロンゆうゆう事業 ⑥ 手押し車の購入費助成事業 ⑦ 福祉用具等の貸出し事業 ⑧ 幅広い介護予防事業の推進	
重点	① 生活困窮者自立相談支援事業 ② 家計改善支援事業 ③ 就労準備支援事業 ④ 住居確保給付金に関する相談・受付業務 ⑤ 生活福祉資金貸付事業	85
	⑥ 小口資金貸付事業 ⑦ 緊急食料等給付事業 ⑧ 成年後見制度法人後見支援事業 ⑨ 法人後見事業 ⑩ 日常生活自立支援事業(あすてらす)	
重点	① 地域包括支援センター事業 ② 各種相談事業の実施	88

4 市の重点取組

基本理念の実現に向けて、地域の多様な主体が重層的に関わり、分野を超えた包括的な支援を推進することが重要となっていることから、以下を重点取組として位置付けます。

- 基本目標1－施策1－取組①「地域のつながりを大切にする意識の醸成」
- 基本目標1－施策2－取組①「地域活動への参加につながる情報の提供」
- 基本目標2－施策1－取組①「誰もが参加しやすい地域の場の充実」
- 基本目標2－施策3－取組①「身近な地域で支え合うことができる体制・基盤の整備」
- 基本目標3－施策1－取組①「地域課題に取り組む多職種の連携体制の充実」
- 基本目標3－施策2－取組①「分野を問わない相談支援の充実」
- 基本目標3－施策4－取組①「就労や社会参加に課題を抱える若者等への支援の推進」

5 社会福祉協議会の重点事業

基本理念の実現に向けて、市民や関係団体が主体的に地域福祉に関わるまちづくりを推進するために、以下を重点事業として位置付けます。

- 基本目標1－施策1－事業①「しもつけふくしフェスタの開催」
- 基本目標1－施策2－事業①「ボランティアセンター機能の充実」
- 基本目標2－施策2－事業①「地区社協組織整備」
- 基本目標2－施策3－事業①「生活支援体制整備事業」
- 基本目標3－施策2－事業①「生活困窮者自立相談支援事業」
- 基本目標3－施策3－事業①「地域包括支援センター事業」